

2026 年 1 月 27 日

各 位

会 社 名 ミネベアミツミ株式会社
代表者名 代表取締役 会長 CEO 貝沼 由久
(コード番号：6479 東証プライム市場)
問合せ先 広報・IR 室長 小峯 康生
(TEL 03-6758-6703)

ミネベアパワーデバイスとサンケン電気、民生・産業向けパワーモジュール事業で協業開始

ミネベアミツミ株式会社（本社：長野県、代表取締役会長 CEO：貝沼 由久）の連結子会社であるミネベアパワーデバイス株式会社（本店：茨城県、取締役社長 鈴木 雅彦、以下、「ミネベアパワーデバイス」）とサンケン電気株式会社（本店：埼玉県、代表取締役社長 CEO 高橋 広、以下、「サンケン電気」）は、このたび、民生品（エアコン、洗濯機、冷蔵庫など）および産業品に用いられるインテリジェントパワーモジュール（IPM、以下パワーモジュール）市場において、後工程の生産協業および共同製品開発に関する技術提携を行うことで合意しましたので、お知らせいたします。

脱炭素社会への貢献が期待されるパワーモジュールは、電力の高効率変換を担う重要部品として、世界的に需要が拡大しています。このような背景から、パワーモジュール市場においては、多数のパワー半導体メーカーとの競争が激化しており、お客様のニーズに迅速に対応するための開発期間の短縮と安定的な製品供給体制の構築、より競争力のあるソリューションの提供が求められています。

この度の協業は、両社リソースを相互に活用することで投資効率を最大化し、世界的な需要拡大が見込まれるパワーモジュールの需要変動に対するリスクを低減するとともに、国際競争力を強化することを目的としています。

協業の第一段階として、パワーモジュールの後工程生産において協力体制を構築します。両社の生産拠点や生産設備等を相互に活用することで安定供給体制の強化を図り、2027 年度の量産開始を目標に、後工程生産ラインをミネベアパワーデバイス 原町工場（福島県南相馬市）内に新設いたします。

さらに、両社が保有する設備、長年培ってきた前工程チップならびに後工程パッケージに関する技術的知見など、それぞれの強みを持ち寄り、市場で優れた競争力を持つ製品の共同開発を推進してまいります。

両社は本協業を通じ、開発期間を短縮し、高品質かつコスト競争力に優れたパワーモジュールを、これまで以上にお客様へ迅速かつ安定的にお届けできる体制を構築いたします。

【協業の概要】

対象市場： 民生品（エアコン、洗濯機、冷蔵庫など）および産業品用パワーモジュール（IPM）市場
協業内容： パワーモジュールの後工程における生産協業
両社の前工程チップならびに後工程パッケージに関する技術・知見を活用した製品の共同開発
目的： 投資効率の最大化
生産変動リスクの低減
開発期間の短縮と国際競争力の強化
競争力あるソリューションの迅速な市場投入

【サンケン電気の期待】

サンケン電気は、2024 年中期経営計画において、3つの利益改善レバーによる収益性の向上を図ることとしており、社外との協業推進は、中計達成に向けた重要な取り組みと考えています。今回の協業を通じ、主力事業であるパワーモジュール生産の安定供給体制が構築され、リソース共有による原価低減効果や技術面のシナジーも相まって、パワーモジュール製品の競争力がより一層強化されるものと期待しております。

【ミネベアパワーデバイスの期待】

ミネベアパワーデバイスは、今回の協業を通じて、民生・産業市場向けパワーモジュール製品のポートフォリオを拡充し、お客様のより多くのご要望に応えられる事業へと拡大してまいります。これまで鉄道や電力分野で積み上げてきた前工程チップ技術を活用し、お客様への付加価値を高めた製品の提供につなげるとともに、発展する脱炭素社会やエネルギー社会に貢献いたします。

今後、両社は協力して具体的な協議を進め、お客様および市場の期待に応える製品を提供してまいります。

【サンケン電気について】

サンケン電気は、最先端のパワー変換技術やモータコントロール技術等を駆使し、グローバルマーケットに省エネルギーソリューションを提供することで、持続可能な社会の実現に貢献することを目指しております。刻々と変化するパラダイムの中で、高効率・省電力につながる多数の製品・技術を有しており、エアコンに搭載するインバータ向け製品や自動車における低燃費・高効率化用途の製品などを通じ、次世代のエネルギーソリューションを支える存在でありたいと考えています。これからもサンケン電気は、技術力の革新とともに、確かな品質の製品提供を通じ、持続的な成長と社会に貢献できる企業を実現させ、グローバルな環境・社会課題の解決と産業・経済・文化の発展に寄与してまいります。

【ミネベアパワーデバイスについて】

ミネベアパワーデバイスは、産業や社会インフラの電化・電動化を支えるパワー半導体メーカーです。特に、高耐圧 SiC や高耐圧 IGBT などの高耐圧・高耐久・低損失技術に強みを持ち、地球環境に優しいグリーンなエネルギーとモビリティの実現に貢献しています。2024 年 5 月からはミネベアミツミグループの一員となり、同グループが有するモーター・電源・センサーなどの多岐にわたる事業分野との相合活動を通じて、さらなる事業拡大を目指しています。

【ミネベアミツミについて】

ミネベアミツミは、世界シェア No.1*製品である、機械の回転をスムーズにするミニチュア・小径ボールベアリング（軸受）や、1 直リチウムイオン電池用保護 IC などをはじめとする、超精密加工技術を代表するコア技術を中心に、半導体、モーター、センサーなど、様々な機械・電子部品を手がける相合（そうごう）**精密部品メーカーです。当社の超精密技術は、エアコン・掃除機・ドライヤー、ゲーム機などの家電製品、スマートフォン・パソコンなどの情報機器、自動車・航空・宇宙製品、そして医療機器など、幅広い分野で使用され、目に見えないところで皆様の生活をお支えしております。

ウェブサイト：<https://www.minebeamitsumi.com/>

* ミネベアミツミ調べ

** 相合：総合ではなく、相い合わせることを意味する造語。当社グループのあらゆるリソースを掛け合わせ、相乗効果により新たな価値を創造する。

以 上